

This Month's PICK UP TOPICS!

利用者みなさんに知ってほしい今月のお役立ち情報を厳選してご紹介します！

NEWS
01

理工学メディアセンターニュース250号によせて 田中敏幸所長（物理情報工学科）

「理工学メディアセンターニュース」が2023年10月号をもちましてNo. 250に達しました。また2013年10月に紙面のデザインが変わってからちょうど10年となります。2020年にはコロナウイルスの蔓延があり、しばらく発行の中断を余儀なくされたときもありましたが、継続は力なりでここまで続けることができました。節目の年にあたり発行形態について検討しましたが、読者の皆様が気軽にお手に取って見られるよう、今後も紙の発行とPDFでの公開を続けることにいたしました。

記事としては、図書館のサービス情報、サイエンスカフェのようなイベント情報ばかりでなく、「私の一冊」のように展示とも連動して教員の人物や好みを利用者の方々から知っていただく企画などもあります。単なるニュース記事ではなく、そこには理工学メディアセンターを中心とするコミュニティが存在します。本紙を通して当センターが多くの皆様の憩いの場になってもらいたいと考えています。

なお、10年間続いたデザインを今号から一新いたしました。新たなデザインが皆様のお気に召すことを期待しております。



EVENT
02

第23回サイエンスカフェ 『しなやかさのすゝめ』

今回のサイエンスカフェは、機械工学科の佐野友彦先生をゲストスピーカーにお迎えし『しなやかさのすゝめ』という演題でご講演いただきます。

【日時】 2023年10月18日（水）
18:15-19:30

【会場】 理工学メディアセンター
創想館1階（50名程度）
オンライン配信あり

詳細・お申込み
（要慶應ID）



※参加には事前申込が必要です。
申込・詳細は右記コードより参照ください。



ゲストスピーカー 佐野 友彦 先生より

しなやかな枝、しなやかな髪、
しなやかな身体、しなやかな心。
「しなやか」とは「弾力にとんで
たわむさま」を指します。

「柳に雪折れなし」ということわざが言うように、柔らかくしなやかなものは、堅いものよりも、よく耐え非常に丈夫です。ロープ、植物のつる、パスタ、海底ケーブル、リボン、卵の殻、はねるおもちゃといった薄い材料や構造のしなやかさが、身の回りにどのように役立つのかをご紹介します。

SUPPORT 研究発表に必要とされる 03 英語力を身につける

秋学期開催オンラインセミナーのご案内

小野義正氏（元理化学研究所創発物性科学研究センター）を講師に迎え、英語の発想法や英語論文執筆の具体的な手順についてレクチャーしていただきます。初めて英語論文を作成する方におすすめです。



講師 小野 義正 氏

今回は、新たに英語での口頭発表についてのセミナーも開催いたします。ぜひご参加ください。

英語での口頭発表を学ぶ

英語プレゼンテーションの心得セミナー

【日時】 2023年10月25日（水） 15:00-16:40

英語論文執筆の鉄則を学ぶ

科学英語論文の書き方セミナー

【日時】

基礎編 2023年11月8日（水）
15:00-16:40

応用編 2023年11月15日（水）
15:00-16:40

Zoomウェビナーにて配信

詳細・お申込み
（要慶應ID）



※参加には事前申込が必要です。
申込・詳細は右記コードより参照ください。

2023

10
月号

No. 250

電子版



先生に聞いてみた！

私の一冊

理工学部の教員に、研究に役立つ本、思い出の一冊などさまざまな分野のお薦めの本をご紹介します。研究者の目線で見ている世界が垣間見えるかもしれません。

Recommended by



電気情報工学科 田中 貴久 先生

研究分野：ナノデバイス工学



SFの古典なのであえて紹介せずとも知っている方もいるかもしれませんが、「華氏451度」を私の一冊として紹介したい。本書は1950年代に出版されたSFで、本の所持や読書が禁止された世界を描いている。本書の中では、動画などのインスタントな娯楽に夢中になり深く思考しない人々が登場するが、現代のスマホ依存との類似性も感じられ、70年前の小説とは思えない普遍性が感じられる。研究においては、自分で考え手を動かすことで、世界で誰も知らない経験をすることが重要になるので、本書の内容に共感できる部分を感じた。

華氏451度 新訳版 (ハヤカワ文庫)

Location 創想ライブラリー

レイ・ブラッドベリ 著；伊藤典夫 訳 東京：早川書房, 2014

Spotlight

メディアセンタースタッフがおすすめする、注目のサービスや施設について写真とともにご紹介します。

創想館にラウンジ席と個人ブース席が登場！



創想館1階に、新しくラウンジ席と個人ブース席が設置されました。ラウンジ席は、新聞や週刊誌を読んだり、学習・研究の合間などに、ソファで一息つけるエリアです。個人ブース席(3席)は、半透明アクリルパーティション(中央はホワイトボード)で区切られており、オンライン授業や面接の際に使いやすい席になっています。但し、完全な防音ではありません。シチュエーションに合わせて、ぜひご利用ください。

メディアセンターで就活対策！ Part2

メディアセンターを就活に使わないなんてもったいない！今回の展示では、就活に役立つメディアセンターのサービスやデータベース活用講座を案内するとともに、就活を終えた理工学メディアセンターの院生スタッフの就活体験を紹介します。

院生スタッフによる就活Q&Aなど、先輩に学ぶ就活ポイント満載です。ぜひこの機会にご覧ください。

【期間】2023年10月2日(月)-10月31日(火)

【場所】理工学メディアセンター創想館1階

編集委員の一言

「理工学メディアセンター(ニュース)の紙名となってから二五年で二五〇号が発行されるに至りました。世は電子の時代ですが紙もなくなりません。新デザインはルースリーフを模し、内容もサービスも差し替えながらアップデートしているという意欲を表しています。このデザインも今後見た目で「メディアのニュースだ」とわかっていただけるようになりますように。目指せ五〇〇号!!(事務長)

【発行】

慶應義塾大学 理工学メディアセンター

(松下記念図書館)

神奈川県横浜市港北区日吉三-14-1

Webサイト

